

## 平成 28 年度高知県女性就労支援事業に関する企画提案書の審査結果

### 1. 審査日時及び会場

日時：平成 28 年 3 月 16 日（水）午前 9 時 30 分から正午まで

場所：こうち男女共同参画センター 3 階 講習室 3

### 2. プロポーザルへの参加者：2 者

### 3. 審査の項目および方法

【審査項目と審査委員ひとりあたりの配点】

(1) 事業内容	10 点	} 計 600 点 (100 点×審査委員 6 人)
(2) 事業内容	30 点	
(3) 実施体制	30 点	
(4) 実施体制	20 点	
(5) 事業経費	5 点	
(6) 事業者の特徴	5 点	
100 点		

※審査の基準については、参考資料「平成 28 年度高知県女性就労支援事業委託業務 公募型プロポーザル 審査要領」を参照

【審査方法】

企画提案書の内容、プレゼンテーションと質疑応答の結果に基づき、各審査委員が各参加者の審査（採点）を行い、その後、審査委員全員の審査（採点）を集計し、点数の高い参加者を契約相手方候補者としてふさわしいか審議した。

【結果】

	参加者名	合計点
第一位（候補者）	アビリティセンター株式会社	454 点
第二位	A 社	381 点

【候補者に対するコメント】

- ・県内の女性の状況について認識した上で、取り巻く環境を分析し、必要サービスを考える必要がある。

- ・訪れやすい相談室づくり、きめ細やかなフォロー体制を作ることに注力されていると感じた。
- ・女性利用者、潜在的利用者のニーズの分析から、より特徴ある内容を考えて欲しい。
- ・資格やキャリアを持ったスタッフで構成されている組織なので、それを生かして十分に活躍して欲しい。
- ・ハローワークや福祉センターとの連携は十分であるが、訓練機関や他分野との連携が不明。
- ・介護業界だけでなく、製造業、建設業等とのつながりも作って欲しい。
- ・管理人件費の金額に見合う仕事内容か疑問がある。また、広報に偏りがいないか、幅広く周知されるか検討して欲しい。
- ・講師については内部だけでなく、広く外部講師の活用を進めて、連携を深めて欲しい。
- ・対求人企業への情報提供について、より幅広く行う必要があると思う。
- ・求人開拓員はよりきめ細やかな企業へのフォローが必要であると感じている。